

令和2年10月13日

学生の皆様
保護者の皆様

四天王寺大学
四天王寺大学短期大学部

【重要】冬学期対面授業等を受講する上での注意事項等について(10/13版)
※9/17付けで既にお知らせしております内容文に多少追加等を行っています。

既にお知らせしております通り、冬学期は対面授業と遠隔授業の併用および学籍番号の末尾番号により奇数グループと偶数グループに分けての登学を実施し、9月19日(土)より授業を行います。

「3密(密閉・密集・密接)の回避」および感染拡大防止対策をとり、大学全体の登学者数を抑えながら授業を行いますので、下記注意事項等をよく読んで授業に臨んでください。

なお、新型コロナウイルス感染症の感染状況等の変化によっては、対面授業や対面による試験等ができなくなる可能性があります。そのため、遠隔授業等に急遽変更となる場合があります。何卒ご理解賜りますようよろしくお願い申し上げます。

1. 授業について

- ① 学籍番号の末尾が「奇数・偶数」により登学する日が決まっています。IBU.net で配信しております「登学パターン表」および、添付している「令和2年度 冬学期学生の登学パターン」をご覧ください。なお、**登学パターンは表はHPにも掲載しています。**
- ② 履修する科目により、授業形態が異なります。IBU.net で「科目別授業形態一覧」を配信しますので、確認して授業の準備をしてください(変更は随時更新してお知らせします)。遠隔授業はリアルタイム授業の他に資料配信やオンデマンド形式を実施いたします。A方式の場合は、ZOOM や teams で授業に参加します。具体的な授業への参加方法(招待コードの送付など)は、科目担当教員からIBU.net やGmailなどで連絡がありますので必ず確認するようにしてください。
- ③ 自習ができる教室を開放します。開放する教室の場所、時間などは後日 IBU.net 上でお知らせしますので、確認してください。
- ④ 新型コロナウイルス感染症の対策のため、多くの授業で座席が指定されます。担当教員の指示に従って着席をしてください。また、各科目で自分の席を忘れないように座席番号を記録しておいてください。濃厚接触者が発生した場合に座席を特定しなくてはなりませんので、ご協力をお願いいたします。

2. 対面授業を欠席する場合

- ① 感染防止などを理由に欠席する場合は、授業実施前にIBU.netの「Q&A」で担当教員へ「感染の恐れがあるので欠席する」と連絡して、教員から指示を受けてください。
- ② 大学院の科目は、直接教員へ連絡してください。当日急に欠席する場合で、教員へ連絡がつかなかった場合は、教務課へ連絡してください。
- ③ 公認欠席を申請する場合は、該当課へ問い合わせで指示を受けてください。担当教員への連絡は、IBU.netの「Q&A」で教員に問い合わせを行ってください。

(該当課例)

- ・新型コロナウイルス感染症に感染した場合や、その疑いのある体調不良での欠席(学生支援課)
※公認欠席を学生支援課へ申請する前に担任教員へ先ず連絡してください。
- ・新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者になった場合(学生支援課)
※公認欠席を学生支援課へ申請する前に担任教員へ先ず連絡してください。
- ・忌引き、公式試合出場や発表会等(学生支援課)
- ・就職試験、就職活動など(就職課)
- ・教員採用試験等(教職教育推進課)

3. 入構について

冬学期も感染拡大防止の観点から入構の制限(不要不急の入構禁止)を継続します。ただし、以下の者は入構を認めます。

- ① 対面授業を受講する学生
- ② コンピュータルームを利用する学生
- ③ ピアノ練習室を利用する学生
- ④ 図書館および図書館コンピュータ室を利用する学生
- ⑤ キャリアセンター、教務課、教職教育推進センター、エクステンションセンター、学生支援センター等の窓口を利用する学生
- ⑥ その他、大学が許可した学生(活動許可を受けている課外活動を行う学生)
 - * 毎朝必ず検温をしてください。
 - * 新型コロナウイルスに感染・感染疑いのある体調不良のときは、登校しないでください。
 - * マスクを必ず着用してください。マスクがない場合は入構できません。
 - * 部外者(他大学生等)の入構はできません。
 - * その日の授業および用事等が終了すれば速やかに帰宅してください。
 - * 授業や用事の無い場所には立ち入らないでください。

4. 入構時の各施設の利用について

ソーシャルディスタンスを保つため、食堂や図書館など入場人数や利用時間等の制限を行っているところがあります。利用後は速やかに席を空けるなどして、できるだけ多くの方が利用できるようご協力ください。

各施設の制限等については、追って IBU.net 等でお知らせします。入構者は各施設の制限に従って使用してください。

5. 主な留意点

- ① 本学でも、ソーシャルディスタンスの確保、換気の徹底、消毒液の設置などの感染予防に努めますが、皆さんもご協力をお願いします。
その他注意事項は別紙「新型コロナウイルスの感染症予防のためのルール」を参照してください。
- ② 体調不良時は、絶対に登校せずに、学科の担任等の教員または学生支援センターへ連絡してください。詳しくは別紙「新型コロナウイルスに感染・感染が疑わしいとき」を参照してください。

6. 安全確保に向けた対応

- ① 各教室には、アルコール消毒液とペーパータオルを設置していますので、ご自身が使用する机などの消毒に必要な応じてお使いください。入退室の際には手洗いをお願いします。また、手指消毒ができるよう建物や講義室の入口付近、エレベーターホール等にもアルコール消毒液を

配置しています。

- ② 講義室の講義台には、塩化ビニール板を設置しています。
- ③ 講義室を利用する場合は、できる限り大きい部屋を確保します。
- ④ 昼食時には、3密に配慮した形で学生食堂を利用できます。
- ⑤ 教員はフェイスシールドおよびマスクを着用して授業を行い、感染防止に努めます。
- ⑥ 十分な座席の間隔を確保して、授業を行います。

以上